

# 中 学 校 外 国 語 科 学 習 指 導 案

指導者 広島市立〇〇中学校  
教 諭 〇〇 〇〇

- 1 日時・場所 平成22年10月〇日 (〇)
- 2 学年・対象 第1学年〇組
- 3 単 元 名 Unit 6 : グリーン家の人々 『New Horizon English Course Book 1』
- 4 単元設定の理由

## ○ 教材観

本単元では、グリーン家を取り上げ、「家族」について述べており、グリーン先生の妹リサやその夫である浩司について紹介する本文の内容は、学習する生徒にも身近な話題である。また、紹介される人たちはカナダ在住であり、本文中では日本の歌舞伎や漢字について言及しながら外国との文化的接触もその内容として取り扱っており、国際理解の観点からも興味深い単元である。

言語材料としては、一般動詞の三人称単数現在形を扱うが、三人称単数が主語である場合に一般動詞の語形が変化するという文法事項は、日本語の文法にはない事項である。また、これまで学習したI（一人称）、You（二人称）を主語とする動詞の扱いとは異なるため、生徒にとってつまづきやすい文法事項でもある。そのため、しっかりと定着させることが必要となる。

## ○ 生徒観

本クラスの生徒は、「ひろしま型カリキュラム」の導入に関連して、小学校で1年間または2年間英語の授業を受けている。英語の授業に対して抵抗感はほとんど見られないものの、英語学習につまづきを感じ始めた生徒が出てきており幾分、学習意欲の低下が見られる。これまでドリル学習や繰り返し学習を継続することで、基礎・基本の定着を図ってきたが、依然として英語で表現したい気持ちはあるものの文字を音声化することに困難さを感じている生徒や、自信をもって表現できない生徒がいる。これらの生徒の実態を踏まえて、ペアやグループでの活動など学習形態や活動内容について精査することにより、英語で表現することが楽しいと感じられ、自信をもって表現できるような態度や能力の育成が課題である。

## ○ 指導観

一般動詞の三人称単数現在形の学習では、動詞の語尾変化に混乱する生徒が出てくると予想されるため、既習事項と比較させながら丁寧に指導し理解させていきたい。

また、本文については、大意を把握した後で、自己の感想や考えを表現する活動への橋渡しとしてペアによる様々な音読活動を実施していきたい。

さらに、本クラスには表現したくても自信のない生徒もいるため、言語活動を通して英語の文法事項に慣れさせ、実際に活用させることで、表現する自信や意欲を喚起させたいと考えている。その際、ペア活動やグループ活動を通して生徒が相互にかかわり合ったり助け合ったりする場面を仕組むとともに、個々の課題に応じてヒントを与えたり、肯定的な声かけをしたりするなど個別に支援をしていきたい。

## 5 単元の目標

- ・ 一般動詞の三人称単数現在形の語形や意味、用法について理解することができる。
- ・ 主語の人称に応じた動詞を選択して英文を書くことができる。
- ・ 本文を発音、強勢、イントネーションなどに気をつけて英語らしく音読することができる。

## 6 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>書かれた文の内容が相手に伝わるように読もうとしている。</li> <li>理解できないことがあっても、推測するなどして聞き続けようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>強勢、イントネーションなどに気をつけて、書かれた文の内容が聞き手に伝わるように音読することができる。</li> <li>主語の人称に応じた動詞を選択して英文を書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の三人称単数現在形を含む英文を読んで、書かれた内容を理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の三人称単数現在形の語形や意味、用法を理解することができる。</li> </ul>

## 7 指導計画

時	学 習 内 容	評 価					主な評価規準	評価方法
		関心	表現	理解	知識			
1	<b>Part 1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の三人称単数現在形の語形と意味の理解。</li> <li>一般動詞の三人称単数現在形を用いた人物の描写表現活動。</li> </ul>	○			○		エ 一般動詞の三人称単数現在形の語形や意味、用法を理解することができる。 ア 理解できないことがあっても、推測するなどして聞き続けようとしている。	活動の観察 ワークシート 定期テスト（後日） 活動の観察
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の三人称単数現在形を用いた文の表現活動。</li> </ul>	○	◎				イ 主語の人称に応じた動詞を選択して英文を書くことができる。 ア 理解できないことがあっても、推測するなどして聞き続けようとしている。	活動の観察 ワークシート 活動の観察
本時								
3	<b>Part 1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文の内容理解と音読練習。</li> <li>新出単語・語句・表現の理解。</li> </ul>		◎		○		イ 強勢、イントネーションなどに気をつけて、書かれた文の内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ウ 一般動詞の三人称単数現在を含む英文を読んで、書かれた内容を理解することができる。	活動の観察 音読テスト（後日） 活動の観察
4	<b>Part 2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般動詞の三人称単数現在形を用いた疑問文の理解。</li> <li>一般動詞の三人称単数現在形の疑問文を用いた表現活動。</li> </ul>				○		エ 一般動詞の三人称単数現在形を含む疑問文の構造を理解することができる。	活動の観察 ワークシート 定期テスト（後日）
5	<b>Part 2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文の内容理解と音読練習。役割演技の発表。</li> <li>新出単語・語句・表現の理解。</li> </ul>	◎					ア 書かれた文の内容が、相手に伝わるように読もうとしている。	活動の観察

						イ 強勢, イントネーションなどに気をつけて, 書かれた文の内容が聞き手に伝わるように音読することができる。	活動の観察 音読テスト (後日)
6	Part 3 ・一般動詞の三人称単数現在形を用いた否定文の理解。 ・一般動詞の三人称単数現在形の否定文を用いた表現活動。				○	エ 一般動詞の三人称単数現在形を含む否定文の構造を理解することができる。	活動の観察 ワークシート 定期テスト (後日)
7	Part 3 ・本文の内容理解と音読練習。 ・新出単語・語句・表現の理解。	○			◎	ア 書かれた文の内容が, 相手に伝わるように読もうとしている。 イ 強勢, イントネーションなどに気をつけて, 書かれた文の内容が聞き手に伝わるように音読することができる。	活動の観察  活動の観察 音読テスト (後日)
8	まとめ ・一般動詞の三人称単数現在形を用いた紹介文の作成。		○		○	イ 主語の人称に応じた動詞を選択して英文を書くことができる。 エ 一般動詞の三人称単数現在形の語形や意味, 用法を理解することができる。	ワークシート  ワークシート

## 8 本時の展開

### (1) 本時の目標

- ・ 主語の人称に応じた動詞を選択して英文 (人物の紹介文) を書くことができる。

【表現の能力】

### (2) 本時の評価規準と具体的評価規準

評価規準 (評価目標)	評価場面 (方法)	具体的評価規準		努力を要する生徒への支援 (手立て)
		十分満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) 理解できないことがあっても, 推測するなどして聞き続けようとしている。 (表現の能力) 人称に応じた動詞を選択して書くことができる。	Oral Introduction (活動の観察)  Activity (活動の観察)	うなづいたり, 小さくつぶやいたりして意欲的に聞いている。  一般動詞の三人称単数現在形を用いて, 人物についての紹介文を正しく書くことができる。	自分の分かる範囲で聞こうとしている。  一般動詞の三人称単数現在形を用いて, 人物についての紹介文をほぼ正しく書くことができる。	ヒントになることばを繰り返したり, 強調したりして聞くように促す。 見本を見せながら説明を加え, 表現の手助けをする。

(3) 準備物

教科書, ピクチャーカード, フラッシュカード, CD プレーヤー, ワークシート, ストップウォッチ

(4) 学習の展開

学 習 指 導 過 程					
	学習内容	教師の指導 (○)・ 支援 (★)	生徒の活動	評価方法・評価規準 (○) 指導の留意点 (※)	
導 入	1 Greetings [2 min.]		・ 大きな声で挨拶する。		
	2 Qs and As [3 min.] (in pairs)	★机間指導を行い、個別に支援する。	・ 日本語で質問し、英語で答えるドリル学習をペアで行う。	※相手に伝わる声の大きさを言うように促す。	
展      開	3 繰り返し学習の時間 (ひろしま型カリキュラム) [10 min.]	○ 英文を読み、主語と動詞を探させる。	・ 英文を読み、主語と動詞を探す。		
	4 Review [3 min.]	○ ピクチャーカードを使って前時までの内容を想起させる。	・ 確認しながらリピートする。		
	先生や有名人の紹介文を書こう。				
	5 Oral Introduction [5 min.] 人物当てクイズ	○ グループで協力して答えさせる。	・ グループで考え、答えをホワイトボードに記入する。	○ア 理解できなくても、推測するなどして聞き続けようとしている。【活動の観察】	
	6 Activity [18 min.] 先生や有名人の紹介文作成	○ 自身が伝えたいことを熟考させる。 ○ 作成した紹介文は後日発表することを伝える。 ★机間指導を行い、個別に支援する。	・ 自身が紹介したい人の写真や絵を持ってくる。 ・ 持ってきた写真や絵の人物について、自身が伝えたいことを考える。 ・ グループ毎に3文以上の英文で紹介文を書く。	○イ 人称に応じた動詞を選択して英文を書くことができる。【活動の観察・ワークシート】	
	7 Practice [5 min.] グループ毎の音読練習 (発表練習)	○ 作成した紹介文をグループで音読練習 (発表練習) する。	・ 練習し終わったグループは教師のところに行き、音読の確認を受ける。		

まとめ	8 Conclusion [3 min.]	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一般動詞の人称変化についての確認問題を配布する。</li> <li>○ 本時の目標や学習課題に基づいて、まとめを行う。</li> <li>○ 自己評価をさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 問題を解き，答え合わせをする。</li> <li>○ 授業を振り返り，自身の頑張りや課題を評価・整理する。</li> </ul>	<p>※Today's sentence を記入し，本時を振り返るように促す。</p>
	9 Farewells [1 min.]			